

小学5・6年生の本





もくじ



アレックスとゆうれいたち	1	チョコレート工場の秘密	6
ウェン王子とトラ	1	つづきの図書館	7
エーミールと探偵たち	1	二分間の冒険	7
貸出禁止の本をすくえ!	2	博物館の少女 怪異研究事始め	7
ガラスのうさぎ	2	引き出しの中の家	8
彼の手は語りつく	2	肥後の石工	8
きずなを結ぶ震災学習列車	3	美術館にもぐりこめ!	8
キュリオシティ ほくは、火星にいる	3	ひらがなにっき	9
答えは風のなか	3	ベロ出しチョンマ	9
さがしています	4	ぼくらの地図旅行	9
サムライでござる	4	盆まねき	10
ジーク 月のしずく日のしずく	4	万次郎	10
しずくの首飾り	5	未来のために学ぶ四大公害病	10
シャーロットのおくりもの	5	屋根のうえのバトンリレー	11
紳士とオバケ氏	5	和ろうそくは、つなぐ	11
だれも知らない小さな国	6		
小さい魔女	6		



アレックスとゆうれいたち

カーラ^{じょう}城の主アレックスと、城に住みつ^{しる}く4人と1匹のゆうれいは大の仲良し。一度はお別れしたものの、ひょんなどころで再び出会い、大変な事件にまきこまれることに…。

「カーラのゆうれいたちよ、すがたをあらわして、たすけておくれ！」

エヴァ・イボットソン／作 野沢佳織／訳
高橋由為子／絵 徳間書店

ウェン王子とトラ

昔、猟師^{りようし}に子どもを殺された母トラが、憎しみのあまり夜ごと人間の村を襲^{おそ}うようになった。困^{にく}りはてた王に、古い師^{うらふ}は幼いウェン王子をトラにさしだすしかない^{あぶ}と告げる。王子が危ない^{あぶ}にめにあうことはない^{あぶ}という言葉^{あぶ}を信じ、王は王子を森に置き去りにするが…。



チャン・ジャンホン／作・絵 平岡敦／訳
徳間書店



エーミールと探偵たち

エーミールはたったひとりでベルリンのおばあさんの家へ行く^あくとちゅう、汽車の中で大切なお金をぬすまれてしまいます。それは、お母さんが一生けんめい働いてためたもの^あのだったのです。エーミールは山高帽子^{やまたかぼうし}の男があやしいとついせきをはじめ^あめるのですが…。

エーリヒ・ケストナー／作
池田香代子／訳
岩波書店



貸出禁止の本をすくえ！

エイミーは本が大好きな女の子。ある日学校の図書室にあるお気に入りの本『クローディアの秘密』が貸出禁止となってしまいます。好きな本を読んではいけいなんて…。内気なエイミーが知恵を出し、本を守るために立ち上がります。

アラン・グラッツ／著作
ないとうふみこ／訳
ほるぷ出版

ガラスのうさぎ

「ガラスのうさぎ」、このタイトルからどのような物語を想像しますか？太平洋戦争末期の日本、戦争で両親と二人の妹を失った12歳の少女の物語です。この物語は著者の体験がもたっています。

高木敏子／作
武部本一郎／画
金の星社



彼の手は語りつづ

どれいせい はいし
奴隷制の廃止をかけた南北戦争の中、白人少年シェルダンは重傷を負い、たおれていたところを黒人少年ピンクスに救われました。二人はともに北軍の兵士でした。「たとえ奴隷でも自分のほんとうの主人は自分以外にいない」そう言ったピンクスは南軍につかまり殺されました。生きのびたシェルダンは自分の体験を子どもに語り、それが代々伝えられてきたのです。この本はピンクスをわすれないために書かれた本当にあったお話です。

パトリシア・ポラッコ／文と絵 千葉茂樹／訳 あすなる書房



きずなを結ぶ震災学習列車

岩手県の海ぞいを走る三陸鉄道。東日本大震災により、壊滅的な被害を受けました。

「一日でも早く動かすことが、沿線の方がたの希望につながる」、社員たちは心をひとつにして、運行再開をめざします。

堀米薫／文
佼成出版社

キュリオシティ ぼくは、火星にいる

地球から6億キロ離れた火星。そこに送り込まれたのは火星探査車。その名もキュリオシティ、好奇心という意味だ。火星の謎を探るため今も活動しているキュリオシティの誕生からその秘密を解き明かす科学絵本。

マーカス・モートン／作 松田素子／訳
渡辺潤一／日本語版監修 BL出版



答えは風のなか

頼まれて、『いいヤツ』と言われるとちょっとうれしい。でも何度もだと『都合のいいヤツ』？ 10の物語の主人公は、それぞれにモヤモヤする気持ちを感じます。「答えは風のなか。風を見つめて探すには…つまり、顔を上げてほしかったのです。うつむいてばかりの世の中だからこそ」と作者の重松さんは語ります。

重松清／著 ミロコマチコ／絵
朝日出版社



さがしています

広島しゅうぞうこの平和記念資料館の地下収蔵庫にある 2 万 1 千点の中の 14 点の物たち。8 時 15 分で止まった時計。ひしやげた弁当箱。紫色のワンピース。それらの写真があの日のこと、持ち主のことを静かに語ります。

アーサー・ピナード / 作
岡倉禎志 / 写真
童心社

サムライでござる

亀岡市かめおかしで、毎年 5 月 3 日に行われる武者行列むしやぎょうれつに、突如あらわれたのは、黒馬とつじよにのった少年武士だった。どうやら戦国時代から現代にタイムスリップしてきたらしいのだ…。



広瀬寿子 / 作
曾我舞 / 絵
童話館出版



ジーク 月のしずく日のしずく

ジルバニアという国に住むオオカミりょうし猟師の子ジークは、剣の名人。15 歳の時、都での剣の試合の帰り道に出会ったリベルンからおどろくべきことを聞かされます。本当の両親のこと、自分の出生の秘密についてです。ジークは再び都へ戻ります。謎ばかりの自分とジルバニアに昔から伝わる魔物まものの正体を知るために。4 人の仲間と共にジークは魔物の島へと向かいます。

斉藤洋 / 作 小澤摩純 / 絵 借成社



しずくの首飾り

ジョーンズさんは、あるあらしの夜、木にひっかかった北風を助けました。すると北風は、ジョーンズさんの生まれたばかりの赤ちゃんに、しずくの首飾りをくれました。それをつけていれば、雨にもぬれないというのです。そして、誕生日ごとにひとつずつしずくが贈られ、ふしぎな力もひとつずつ大きくなっていくのです。

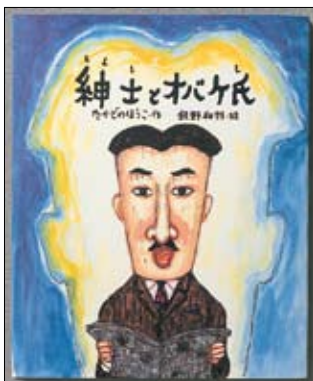
表題作の「しずくの首飾り」他7篇の不思議な物語集。

ジョーン・エイキン／作 ヤン・ピアンコフスキー／絵 猪熊葉子／訳
岩波書店

シャーロットのおくりもの

生まれた時に小さすぎて殺されるはずだった子ブタのウィルバー。その家の女の子に助けられ、大きくなってからは静かな農場で、友達のカモのシャーロットと楽しく暮らしています。ある日、羊から、そのうちベーコンやハムにされてしまうと聞いたウィルバーは、ショックのあまり泣き出してしまいます。するとシャーロットが助けてあげるといいます。シャーロットが起こした奇跡の物語。

E.B. ホワイト／作 ガース・ウィリアムズ／絵
さくまゆみこ／訳 あすなる書房



紳士とオバケ氏

まじめなまじめな紳士、マジノマジヒコ氏は大きな町の真ん中の古い一軒家で、規則正しく、静かに落ち着いた心で毎日を過ごしていました。

そんなある日、うっかり昼と夜をまちがえて夜中に起きてしまいました。マジヒコ氏がそこで見たものとは？まじめな生活はどうなっていくのでしょうか？

たかどのほうこ／作 飯野和好／絵
フレーベル館



だれも知らない小さな国

流れていく赤い運動ぐつの中から、小指ほどの小さな人たちが、ぼくに向かって手をふっていた…。小学校3年生の夏休み、ぼくは小山の三角平地のそばに二本のもちの木を見つけた。その後、秘密の場所となったそこでぼくは、一寸法師いっすんぼうしのこぼしさま（コロボックル）に出会う。作者がこども時代にくらした横須賀の山がモデルの本格ファンタジー。

佐藤さとる／作 村上勉／絵
講談社

小さい魔女

小さい魔女まじよは127歳。でも魔女の世界ではまだまだひよっこ。だから、ブロッケン山で毎年開かれる魔女のお祭り「ワルブルギスの夜」に行くことは許されない。でも、小さい魔女まじよはどうやってしまう。最初は誰にも見つからず、おどりの輪にまぎれこんでいたが、うっかり、あらしの魔女まじよのルンペンベルおばさんに、見つかってしまい…。

オトフリート・プロイスラー／作
大塚勇三／訳
学習研究社



チョコレート工場の秘密

チャーリー少年は貧しく、いつもおなかをすかせていました。ある日、板チョコに入ったくじをひきあて、あこがれのチョコレート工場に招待されます。

不思議なことに、その工場には、チョコレートの川が流れていたのです。

ロアルド・ダール／著作 ケンティン・ブレイク／絵
柳瀬尚紀／訳 評論社



つづきの図書館

自分が生まれた町の小さな図書館で働くことになった桃さん。着任早々おかしな利用者に出会います。その人は、自分のことを絵本の『はだかの王様』からでてきた、はだかの王様だといのです。王様は、自分の本を読んでくれた子の続きが知りたいらしいのですが…。

柏葉幸子／作 山本容子／絵
講談社

二分間の冒険

たった二分間で冒険なんてできるのでしょうか？不思議なねこに出会った悟が、「たしかなものダレカ」を求めて、竜に支配される世界へ冒険の旅に出かけます。ドキドキハラハラ思わず手にあせにぎる物語です。

岡田淳／作
太田大八／絵
偕成社



博物館の少女 怪異研究事始め

主人公は大阪にある道具屋の娘イカル。父母を亡くし、明治16年、13歳で東京の親せきの元へ。そこで、上野の博物館長に目利きの才能を見出され、博物館の古い蔵で、怪異（不思議なこと）研究の助手となります。所蔵品の確認をしていると、隠れキリシタンゆかりの黒手匣がないと気づきます。謎めいた八コの秘密とは？ラストはキュッと切ない気持ちになるかも。

富安陽子／著
偕成社



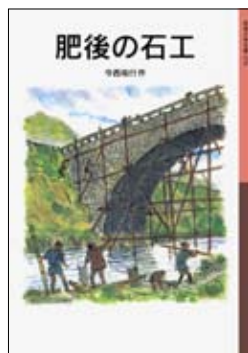
引き出しの中の家

母が亡くなり、新しい母となじめず祖父母と暮らすことになった七重。亡くなった母と人形のために作った「引き出しの中の家」は、七重にとって大切な宝物です。ある日、「花明り」という小さい人たちの伝説を聞いた七重は、「引き出しの中の家」に、「花明り」を迎え入れようといういろいろと工夫をします。そしてとうとう小さな女の子があらわれたのです。

朽木祥／作 金子恵／絵 ポプラ社

肥後の石工

江戸時代末期、薩摩藩から集められた肥後の石工たちは、石づくりのめがね橋をつくる。だが、その橋の秘密を守るために、石工たちは殺されてしまう。ただ一人生き残った石工頭の岩永三五郎は、つらい過去を背負いながら、橋づくりに情熱を傾ける。



今西祐行／作
太田大八／カバー画・さし絵
岩波書店



美術館にもぐりこめ！

美術館に作品が展示されるまでには、いったいどんな人がどんな仕事をしているのでしょうか。美術館で働く様々な人の仕事を知る絵本です。この本を読んだあとに、横須賀美術館に行ってみませんか？楽しさが2倍になるかもしれません。

さがらあつこ／文
さげさかのりこ／絵
福音館書店



ひらがなにつき

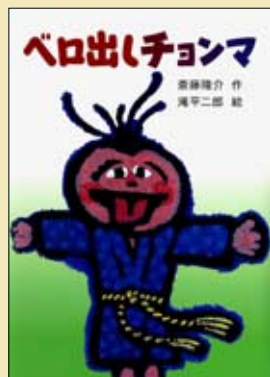
大正生まれの吉田^{かすこ}一子^こさんは、小さい頃^{ころ}学校に行くことができなかったので読み書きができませんでした。読み書きができないと、食堂でラーメンも注文^{ちゅうもん}できません。メニューが読めないからです。市場での買い物も、値段^{ねだん}が読めないので千円払っておつりをもらいます。60歳を過ぎて字を習いはじめた一子さんが綴^{つづ}った日記は、苦勞した生活とともに、文字を獲得していく喜びにあふれています。

若一の絵本作家制作実行委員会／文

長野ヒデ子／絵 解放出版社

ベロ出しチョンマ

千葉の花和村には、見ればだれもがふき出さずにはいられない『ベロ出しチョンマ』というおもちゃがある。このおもちゃにまつわる悲しい物語。チョンマは長松がなまったもの。長松の村の衆はねんぐをはらえず、父ちゃんが江戸の將軍様へ直訴に。でも父ちゃんは役人につかまり、長松親子ははりつけに…。



斉藤隆介／作 滝平二郎／絵 理論社



ぼくらの地図旅行

みんなは地図をちゃんと読める？仲良しのシンちゃんとタモちゃんが、地図だけをたよりに、となり町の灯台まで行くことになったんだ。知らない場所へ行くのって、なんだかワクワクドキドキしてくるよね。新しい発見があるかもしれないし、みんなも地図をたよりにして探検してみる？

那須正幹／ぶん 西村繁男／え 福音館書店



盆まねき

なっちゃんたち家族は、お盆になると、笛吹山のおじいちゃんとおばあちゃんのうちにでかけます。言葉のわかるナメクジや、サンゴ玉をくれたかっぱ。おじいちゃんとおばあちゃんから聞く話はどれもふしぎなものでした。

富安陽子／作
高橋和枝／絵
偕成社

万次郎

鎖国の時代、14歳の万次郎は漁に出て漂流し、アメリカの捕鯨船に助けられます。

異国で一生涯懸命生きる万次郎でしたが、やがて日本に戻り、「アメリカのスパイだ」と疑われながらも、祖国のためにつくすのです。



岡崎ひでたか／作 篠崎三郎／絵
新日本出版社



未来のために学ぶ四大公害病

かつて「公害」と呼ばれていた環境問題。足尾銅山に始まるそれは日本の重い現代史です。この本では水俣病・新潟水俣病・イタイイタイ病・四日市ぜんそくの「四大公害病」に焦点を絞り、被害と差別、裁判の経過、今に続く問題までを深く掘り下げます。

除本理史／監修
岩崎書店



屋根のうえのバトンリレー 日本でいちばん南にあるかやぶきの家

いのおもてじま
沖縄県西表島には、日本一南にあるかやぶき屋根の家がある。築150年の空き家だが重要な役割がある。それは、かやぶき屋根のふきかえ作業を、村人たちが総出で昔のままの方法で行う、伝承の場であること。

材料集めから修理の方法とともに、土地の『ゆいまーる(助け合い)』の精神も受け継がれています。たくさんの写真で紹介しています。

横塚眞己人／写真と文 ほるぷ出版

和ろうそくは、つなぐ

ろうそくに和と洋があるって知っていますか？昔、日本では和ろうそくが大切なくらしの灯りでした。日本各地にある、ろうそくやその材料のろうや和紙などを作るところを取材した写真の本です。ろうそくの残りカスあいでのが次の藍染職人の仕事の材料になり、ものを大切にす、使い切ることで、自然の恵み、人がつながっていきます。

大西暢夫／著
アリス館



保護者の方へ 読書の楽しみを子どもたちに

子どもにとって読書は、言葉や知恵を身につけ、表現力や想像力を高め、感性を豊かにするなど、成長していく上で欠くことのできないものです。

子どもが自然に読書を楽しみ、習慣化するためには、大人も読書を楽しみながら、子どもに本を手渡していくことが大切です。

このブックリストは、高学年のお子さんに出会ってほしい本を選び、まとめたものです。ぜひ親子で読書を楽しんでください。

■横須賀市の図書館・図書室■

- ◆^{よやく}予約・^{かしたし}貸出には^{としょかん}図書館カードが必要です。^{ひつよう}図書館カードはすべての図書館と、生涯学習センターやコミュニティセンターの図書室で作れます。
- ◆すべての図書館・図書室で^{へんきゃく}貸出・^{へんきゃく}返却・^{けんさく}予約・^{けんさく}検索ができます。
- ◆パスワード登録をすると、図書館ホームページから、予約や、貸出中の本の^{きかんえんちよう}貸出期間延長ができます。

<http://www.yokosuka-lib.jp>



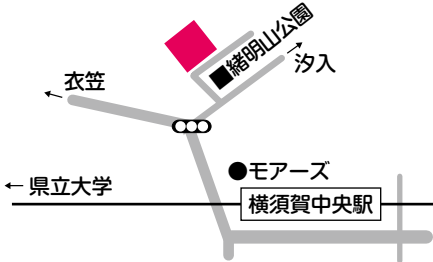
^{かいがんじかん}開館時間 9:30 ~ 17:20 ^{ちゆうおう}中央・^{しんなん}北・^{なん}南の木、^{きんりつ}金曜日は19:20 まで(祝日は除く)
^{きゆうかんび}休館日 月曜日(祝日は開館のため翌日)、^{よくじつ}第4木曜日、^{ねんまつねんし}年末年始、^{としよせいりきかん}図書整理期間

【図書館】

中央図書館

電話:822-2202

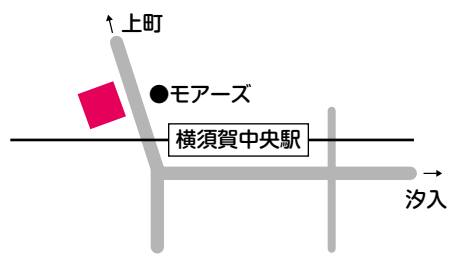
横須賀中央駅から徒歩10分



児童図書館

電話:825-4417

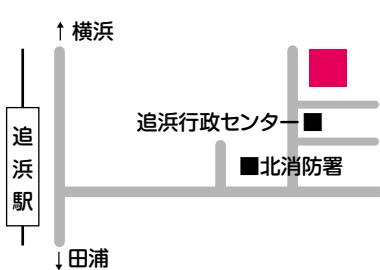
横須賀中央駅から徒歩1分



北図書館

電話:866-0516

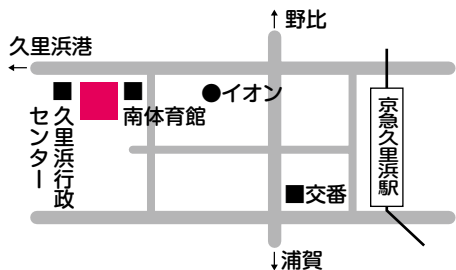
追浜駅から徒歩12分



南図書館

電話:836-0718

京急久里浜駅から徒歩10分



【図書室】

かいかんじかん

開館時間 9:00～17:00

きゅうかん び

休館日 第4木曜日の9:00～13:00と年末年始

ねんまつねんし

田浦コミュニティセンター 図書室 (Tel.861-9007)	船越町 6-77 (田浦行政センター内) 京急田浦駅から徒歩約5分
逸見コミュニティセンター 図書室 (Tel.823-3205)	東逸見町 2-29 (逸見行政センター内) 逸見駅から徒歩1分、またはJR横須賀駅から徒歩10分
衣笠コミュニティセンター 図書室 (Tel.852-3596)	公郷町 2-11 (衣笠行政センター内) JR衣笠駅から徒歩8分、またはバス停「衣笠十字路」から徒歩3分
大津コミュニティセンター 図書室 (Tel.835-2872)	大津町 3-34-40 (大津行政センター内) 京急大津駅から徒歩1分
浦賀コミュニティセンター 図書室 (Tel.841-4184)	浦賀町 5-1-2 (浦賀行政センター内) 浦賀駅から徒歩7分
北下浦コミュニティセンター 図書室 (Tel.849-2866)	横須賀市長沢 2-7-7 (北下浦行政センター内) 京急長沢駅から徒歩10分、またはYRP野比駅から徒歩15分
西コミュニティセンター 図書室 (Tel.857-0896)	長坂 1-2-2 (西行政センター内) バス停「横須賀市民病院」から徒歩5分
武山コミュニティセンター 図書室 (Tel.857-1600)	武 3-5-1 (武山市民プラザ内) バス停「南武入口」から徒歩3分、または「竹川」から徒歩4分
長井コミュニティセンター 図書室 (Tel.856-3123)	長井 5-16-5 バス停「長井小学校」から徒歩5分
生涯学習センター図書室 (Tel.822-4856)	西逸見町 1-38-11 (ウエルシティ市民プラザ5階) 逸見駅から徒歩5分、またはJR横須賀駅から徒歩5分 (第4木曜日は終日休館です。)

次の場所でも予約した本の受け取り、本の返却ができます。

問い合わせは中央図書館 (Tel.822-2202) へ

市役所市政情報コーナー	小川町 11 横須賀市役所 1階 横須賀中央駅から徒歩7分 開館時間 8:30～17:00 休館日 土、日、祝日、年末年始
鴨居コミュニティセンター	鴨居 3-11-12 「鴨居」バス停から徒歩2分 開館時間 8:30～21:00 休館日 年末年始
岩戸コミュニティセンター	岩戸 1-10-18 「岩戸」バス停から徒歩5分 開館時間 8:30～21:00 休館日 年末年始

